

『蟻さん、どこ行く』 寸評

- ・セカセカモチーフに沿って楽想もドンドン展開していく
- ・木管三重奏の編成もふさわしい
- ・物語を感じとらせるテンポ変化
- ・活発にうごくファゴットがよい
- ・タイトルもピッタリ決まっている

完成度をさらに上げるために

- ・楽器名が3つとも複数形→単数形にする
- ・ **Adaagietto** → **Adagietto**
- ・アーティキュレーションをもっとこまかくつけてもよい

たとえば m.3-4 Ob. 

The image shows a musical staff for Oboe (Ob.) in treble clef, measures 3 and 4. The melody consists of eighth and quarter notes. A 'rit.' marking is placed above the staff, and a hairpin symbol indicates a deceleration. The notes are: m.3: G4, A4, B4, C5; m.4: B4, A4, G4, F4.

- ・要 (=かなめ) となる部分の和声配置にこだわろう
- ・ m.4 b.4 Cl. 実音3度上のソにして第3音ベースとダブらせない
- ・ m.14 b.3 Cl. 実音3度下のファにして第3音を補充
- ・ m.16 b.3 Cl. 実音3度下のミにして第3音を補充
- ・ ややハ長調にとらわれてる気がするのでもっとブツ飛んだ転調を試みても

m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

和声配置をあと少し吟味しよう。

持庵 勉